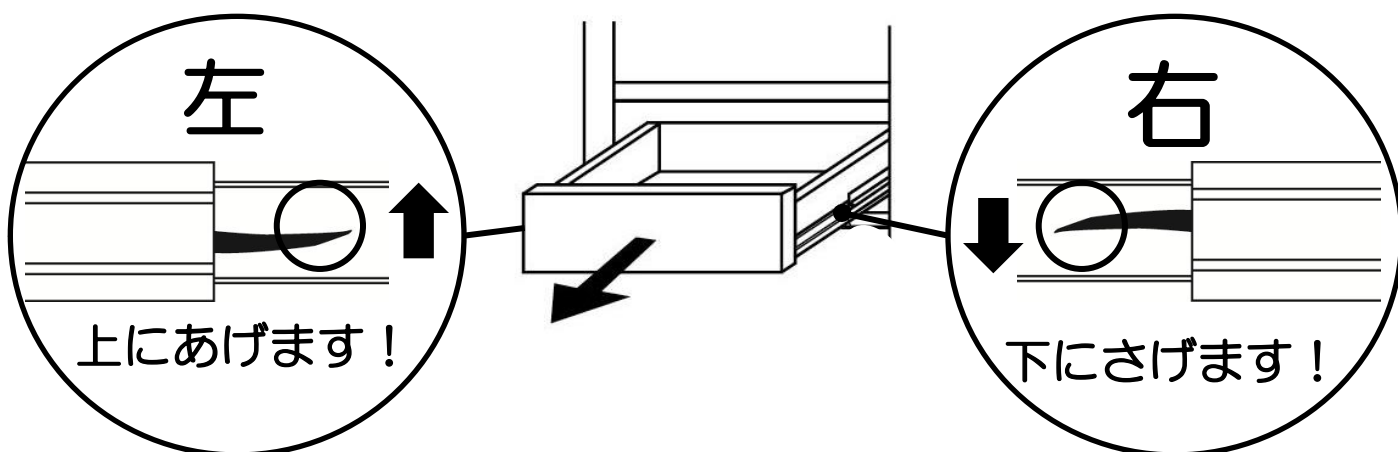


## <引出しの外し方>

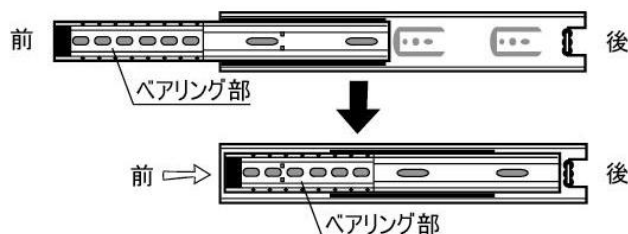
引出しを出します。図のようにレール部分の右側は下にさげ、左側は上にあげ、そのままの状態ですぐとレールから引出しを引き抜きます。

※必ず右側レールは下にさげ、左側レールは上にあげて下さい！！



## <引出しの取り付け方>

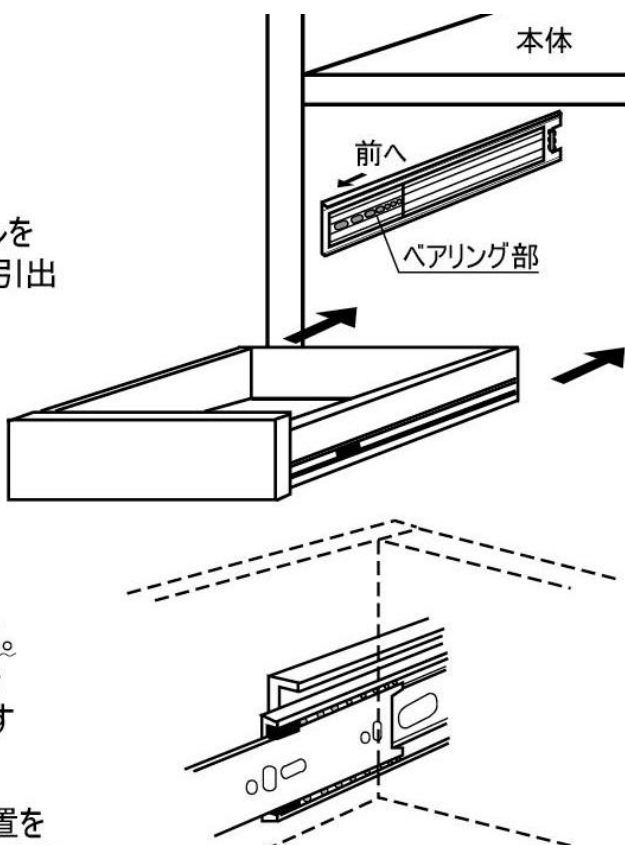
※注意1…引出しを取り付ける前に本体側のレールを完全に引込めた状態にしておきます。(引出しが差し込みやすくなります。)



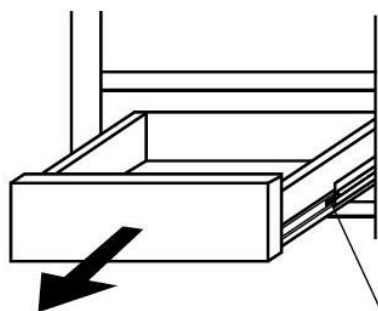
※注意2…ベアリング部分を前方にずらしておきます。(ベアリング部が後方にあるまま引出しを差し込むと、ベアリング部分が破損しやすくなります。)

※注意3…引出し側のレールを本体のレールに位置を合わせながら平行にゆっくりと差し込みます。(傾いた状態で入れるとスムーズに動かなくなります)

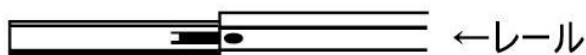
※注意4…引出しを入れる際、途中からかたくなりますので、少しずつ最後まで押し込んで下さい。(一度に押し込まれますと、ベアリング部分が破損しやすくなります。)  
最後に、引出しの出し入れを2、3度繰り返して下さい。万一動きが悪い場合には、うまくレールがかみ合っていない事になりますので、もう一度外してやり直して下さい。



## <引出しの取り外し方>



- ・引出しを出して、(左右共に)レールの黒い部分を押しながらゆっくりとレールから外します。

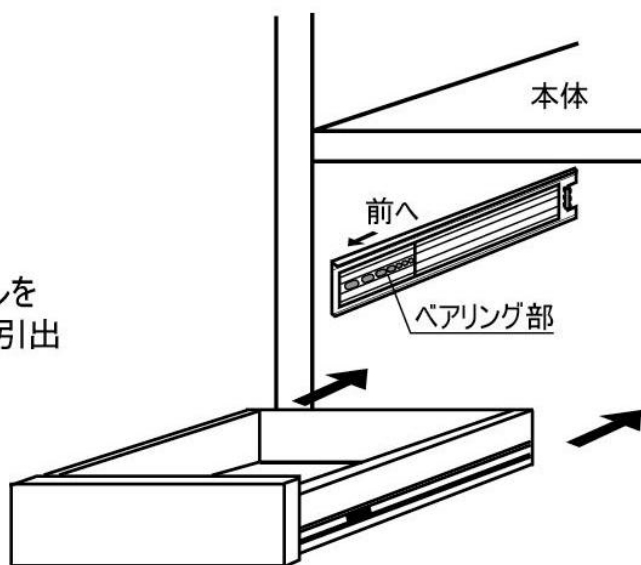
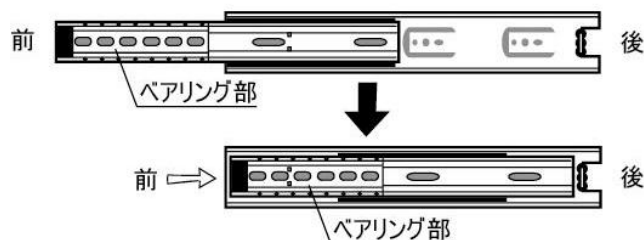


←レール

- ⑨ この時、黒い部分をしっかりと押して下さい。  
(破損の原因となります。)

## <引出しの取り付け方>

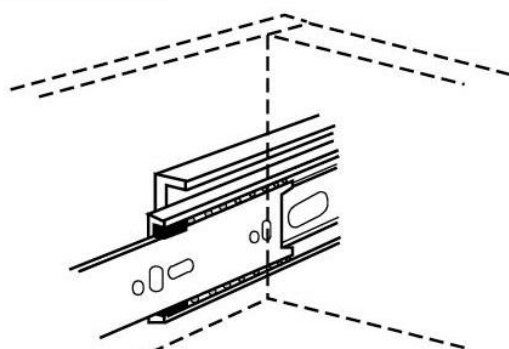
- ※注意1…引出しを取り付ける前に本体側のレールを完全に引込めた状態にしておきます。(引出しが差し込みやすくなります。)



- ※注意2…ベアリング部分を前方にずらしておきます。  
(ベアリング部分が後方にあるまま引出しを差し込むと、ベアリング部分が破損しやすくなります。)

- ※注意3…引出し側のレールを本体のレールに位置を合わせながら平行にゆっくりと差し込みます。  
(傾いた状態で入るとスムーズに動かなくなります)

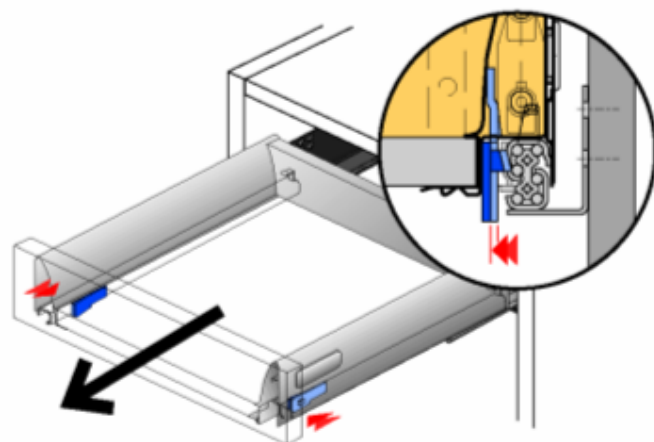
- ※注意4…引出しを入れる際、途中からかたくなりますので、少しずつ最後まで押し込んで下さい。  
(一度に押し込まれますと、ベアリング部分が破損しやすくなります。)  
最後に、引出しの出し入れを2、3度繰り返して下さい。万一動きが悪い場合には、うまくレールがかみ合っていない事になりますので、もう一度外してやり直して下さい。



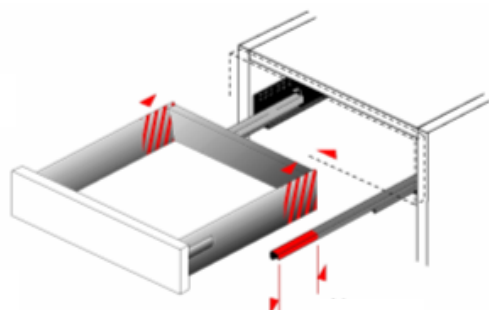
## &lt;引出しの取り外し方&gt;



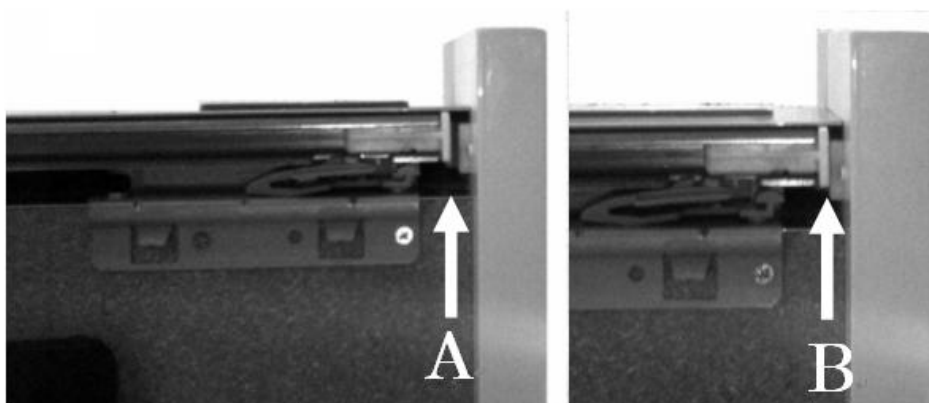
引出し取外しボタン



## &lt;引出しの取り付け方&gt;



本体側の引出しレールを手前に延ばし、レールに引出しの箱を 10cm 程のせて、そのまま引出しをゆっくりとカチッと音がするまで本体に納めてください。



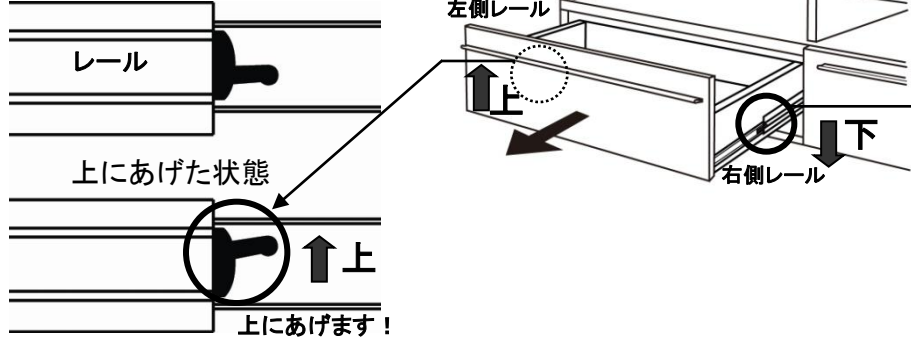
レールを下から見た図です。

引出しを取付けた後、レール下面に付いている白い樹脂を、A の位置から B の位置へずらして下さい。カチッと音がすれば取付け完了です。(左右 2 箇所)

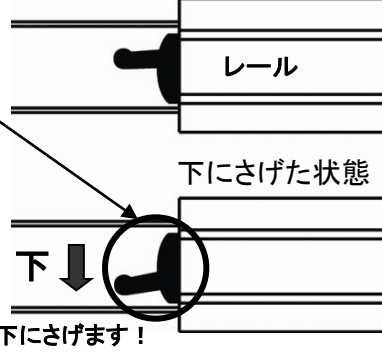
※お願い  
ダンパー（引き込み）システムをスムーズにするために、この作業は必ず行ってください。

## <引出しの取り外し方>

左 外す前の状態



右 外す前の状態

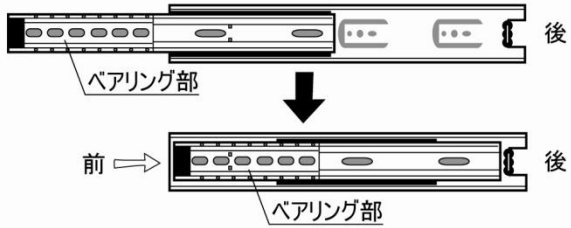


引出しを出します。図のようにレール部分の黒いレバーを、右側は下にさげ、左側は上にあげて、そのままの状態ですっきりとレールから引出しを引き抜きます。

**※必ず右側は下にさげ、左側は上にあげて下さい！！**

## <引出しの取り付け方>

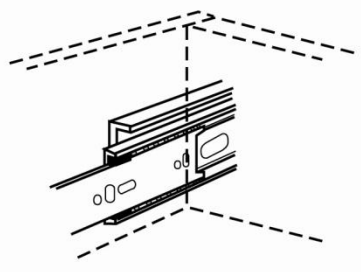
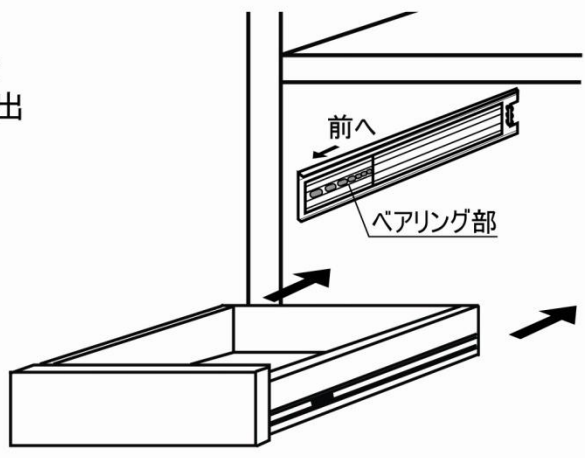
※注意1…引出しを取り付ける前に本体側のレールを完全に引込めた状態にしておきます。(引出しが差し込みやすくなります。)



※注意2…ベアリング部分を前方にずらしておきます。(ベアリング部が後方にあるまま引出しを差し込むと、ベアリング部分が破損しやすくなります。)

※注意3…引出し側のレールを本体のレールに位置を合わせながら平行にゆっくりと差し込みます。(傾いた状態で入れるとスムーズに動かなくなります)

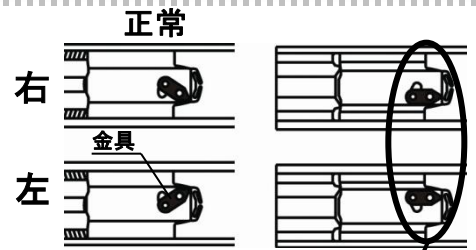
※注意4…引出しを入れる際、途中からかたくなりますので、少しずつ最後まで押し込んで下さい。(一度に押し込まれますと、ベアリング部分が破損しやすくなります。)  
最後に、引出しの出し入れを2、3度繰り返して下さい。万一動きが悪い場合には、うまくレールがかみ合っていない事になりますので、もう一度外してやり直して下さい。



## <引出しがスムーズに閉まらない時>

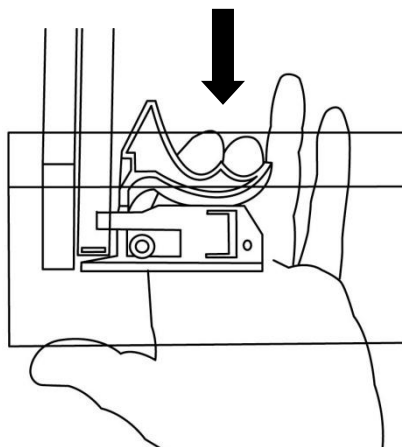
ダンパーとレールが引っ掛かっている状態が考えられます。

- ①…引出しを引っ張り出し、ダンパーの状態を確認します。
- ②…ダンパーの金具部分が正面を向いたら、引出しをゆっくり最後まで押し込んでください。



金具が正面を向いている。  
ダンパーとレールが引っ掛かっていない状態。

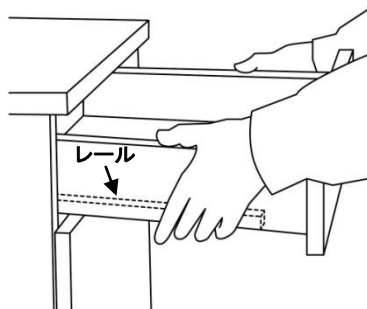
## <引出しの取り外し方>



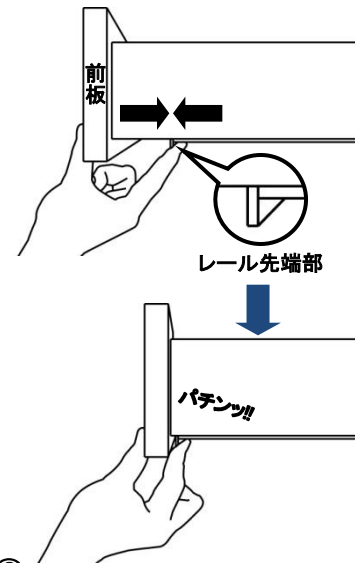
引出し下の左右のレバーを手前に引きながら引出しを持ち上げ、取りはずします。

※引出しを落とさないように  
気をつけてください。

## <引出しの取り付け方>



①  
引っ張り出した左右のレールの上に引出しをのせてください。  
引出しがしっかりととっているか確認してください。



②  
左右のレールの先端部と前板を音がするまで引き寄せます。  
しっかりと固定されているのを確認出来たら、引出しを押し込んで再度引出してください。  
問題なく動作すれば、取り付け完了です。

## [引出しの外し方]

ストッパーを奥に伸ばしながら取り外してください。

